



Asian Productivity Organization (APO)
Leaf Square Hongo Building, 2F
1-24-1 Hongo, Bunkyo-ku
Tokyo 113-0033, Japan
www.apo-tokyo.org

Press Release

アジア太平洋地域の報道関係者が東京に集結

2013年9月5日

APOはアジア太平洋地域の報道関係者を対象に、日本における農業生産性の向上に役立つ近代技術、革新事例、ベストプラクティスに触れる機会として、「農業における技術開発・生産性向上の取り組みに関わる視察研修（報道関係者対象）」という事業を**9月9日～14日、東京**で開催します。

今回の事業では、農林水産省、東京農工大学、京都大学、農政ジャーナリストの会、神戸肉流通推進協議会の専門家が、農家の生産性と農産品の質向上に役立つ高度な農業技術や革新の様々なモデルを紹介します。また現地訪問では、農業の技術と革新の相互作用の実例が視察団に示されます。

各国政府は、農村地域に点在する多数の小規模農家に、知識や情報をより効果的に伝える取り組みを進めており、マスメディアはその「ミッシングリンク」なのかも知れません。既にこうした取り組みに、政府の資金援助の試みや民間事業を通してマスメディアが関わっている諸国もあります。

今回の事業は、特に農業分野の生産性向上に役立つ革新的なアイデアや技術の発展に向けて、報道関係者とAPO、生産性本部、及びその他の各国関連組織間のパートナーシップを促進することが期待されます。

お問い合わせ先

APO事務局 広報担当 (マルティニ・アブダル・アジズ / 藤本)
Tel: 03-3830-0411; Fax: 03-5840-5322
メール: mabdaziz@apo-tokyo.org / yfujimoto@apo-tokyo.org
ウェブサイト: www.apo-tokyo.org

APOについて

国際機関APO(アジア生産性機構)は生産性向上を通してアジア太平洋地域の持続可能な社会経済の発展に貢献することをミッションとして、1961年政府間協定の締結により設立された国際機関です。現在APOには20の国・地域が加盟しています。APOは研修、ワークショップ、セミナー、その他の能力開発の取り組みを通して加盟国の生産性向上を支援しています。